

中2

英語

ポイント

名前

疑問詞 + to(how to・what to など)

____ 月 ____ 日

まとめ 疑問詞 + to(how to・what to など)

中2 標準

疑問詞(how・what・where・when・which)のあとに〈to + 動詞の原形〉を続けると、「～のしかた」「何を～すればいいか」のように、ひとまとまりで名詞のはたらきをする。

how

Ken knows how to ride a unicycle.

ケンは一輪車の乗り方を知っています。

what

I don't know what to wear.

私は何を着ればいいのかわかりません。

where

Please tell me where to wait.

どこで待てばいいか教えてください。

which

I can't decide which shirt to buy.

私はどのシャツを買えばいいか決められません。

ポイント1 〈疑問詞 + to + 動詞の原形〉で「～のしかた」「何を(どこで・いつ)～すればいいか」という意味のまとまりを作る。

ポイント2 know・learn などは〈疑問詞 + to〉をそのまま目的語にし、tell・show・teach は〈人 + 疑問詞 + to〉の形で「人に～を教える」という意味になる。

ポイント3 which・what のあとには名詞を置ける(which bus to take = どのバスに乗ればいいのか)。

ポイント4 「何を～すればいいですか」(What should I ~?)とたずねる文の疑問詞を使って、I don't know what to ~. のように言える(Where should I wait? → Please tell me where to wait.)。

例

(1) What should I buy? I don't know.
→ I don't know what to buy.

What should I buy? → what to buy

疑問詞はそのまま使い、should I のかわりに〈to + 動詞の原形〉を続ける

(2) Which bus should I take?
→ Please tell me which bus to take.

which bus to take

which のあとに名詞を置いてから to + 動詞の原形

